

『熊』対策防護用品

防災士(元自衛官)が自社の技術と素材を生かし考案

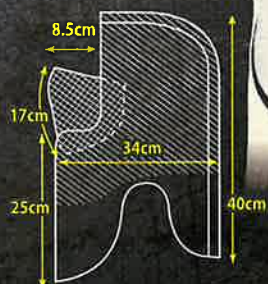


被り部分、
スレ防止二重構造



着脱式マスク

ファスナーで
着脱容易



※着用イメージです
ゴーグルは含まれて
おりません

ポケット付き
保冷剤・カイロが
入ります

- 耐刃防護生地 (外側)
- 耐刃防護フェルト (内側) 1重
- 耐刃防護フェルト (内側) 2重

特徴・機能

「超高強力ポリエチレン繊維」は耐刃性、耐摩耗性、強度・弾性率を有し、安全性・耐久性に優れています。



SG-4
耐切創レベル
ISO13997
(JIS T8052) **A B C D E F**
EN388 2016ver: 未検査



ポリエチレンフェルト550
耐切創レベル
ISO13997
(JIS T8052) **A B C D E F**
EN388 2016ver: 未検査

Protective Hood

熊テクター
防護フード

SP-AM4

希望小売価格 ¥80,000 (税込 ¥88,000)

重量 約455g

専用マスク付き

通年使用推奨

耐刃

防護生地内部構造
熊テクターシリーズ共通

耐刃防護生地 (外側) 耐刃防護生地 (内側) 裏地

カラー グレー (周囲は黒生地でパイピング始末)
サイズ フリーサイズ
素材 耐刃防護生地 (外側): 超高強力ポリエチレン 56%
グラスファイバー 35%, ポリエステル 9%
耐刃防護生地 (内側): 超高強力ポリエチレン 100%
裏地 (フリース素材): ポリエステル 100%

洗い替え用

熊テクター
防護フード専用マスク

SP-AM5

希望小売価格 ¥20,000 (税込 ¥22,000)

重量 約65g

通年使用推奨

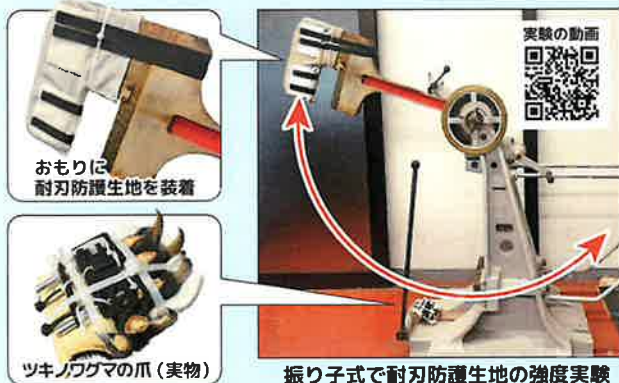
耐刃



大阪産業大学工学部実験室(衝撃試験機)にて 熊の爪の撃力を想定した実験を実施し、安全性を確認。

熊が前足を振り下ろして爪が生地を引掻いた場合を想定した実験を行った。振り子式の衝撃試験機を利用して、位置エネルギーを運動エネルギーに変換させた上、爪が生地を強く引掻く速度を設定し、同条件で一般的なニット生地と耐刃防護生地を実験。結果、写真のような差があり、耐刃防護生地は破れなかった。

実物の
ツキノワグマの手



振り子式で耐刃防護生地の強度実験



耐刃防護生地
実験前 実験後
わずかな傷が
ついた程度



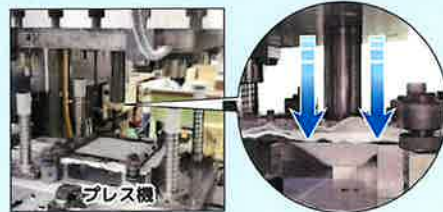
一般的なニット生地
実験前 実験後
ツメの貫通による
破れ

耐刃防護生地を引張圧縮試験機にかけ、素材の強度耐性を行った実験。



材料引張圧縮試験機

耐刃防護生地に引張荷重をかけた結果、引張強さは362MPaであった。一般的な鉄鋼材料の引張強さは400MPaであることから、鉄鋼材料の強度の90%の強度を持つことが分かった。
また、耐刃防護生地に圧縮荷重をかけた結果、伸びきっても破れなかった。



プレス機

本製品は熊による事故の軽減を祈り作成しているものではありませんが、攻撃を完全に防御できるものではありません。使用にあたってはご本人の責任においてご着用の上、周囲の状況に十分ご注意ください。当社は、本製品の使用中または不使用により発生した人的・物的損害について、一切の責任を負いかねます。熊テクターの着用による初動対応が人命の保護と被害の軽減に寄与することを心より願っております。